

検証③ …歳入…

財源はどうか!?

- ①個人所得税、普通交付税は若干向上
- ②法人市民税、固定資産税、特別交付税は減少
- ③国民健康保険税の徴収率は低下、多額の不納欠損も発生

【課題】
徴収体制の強化や
自主財源の確保を

主な質疑

不納欠損の解消を

問 不納欠損を出さないように努力してほしい。

答 19年度から新たに収税課を立ち上げ、法的な手段を取りながら

収納率を拡充していきたいと考えています。

問 徴収率を上げる手立ては。
答 収税課で実績を上げつつありますが、今後、収税に対しては職員が丸となって頑張ってもらいます。

自主財源の確保に工夫を

問 自主財源の確保は。

答 ことしから広報紙に企業広告の掲載を始めました。また、企画課内に企業誘致推進室を設置し、企業等の誘致による自主財源の確保に邁進してもらっています。

※不納欠損…税の滞納に対して督促等を行っても納付されず時効(損失)となること。

検証④ …歳出…

お金はどう使われた!?

真壁市街地の道路・広場・防火貯水槽の整備、岩瀬駅前道路・広場整備、公共下水道事業など生活基盤整備に大きな予算を投入

【課題】
地域の公平な生活
基盤整備を

主な質疑

桜川市の景観づくり

問 花いっぱい推進事業費の内容と

伝統的建造物群保存(伝建)地区を進めるまちづくり推進室の設置について。

答 岩瀬地区にある花壇、フラワーロード、プランターの植栽管理の補助金です。伝建のまちづくり推進室については、今後の進み方をみながら検討してまいりたいと考えています。

岩瀬駅前の整備状況は?

問 岩瀬駅前の買収状況と執行率は。

答 今年度5月末現在で、用地が契約対象33件に対し契約済み30件、物件補償は契約対象65件に対し契約済みが63件、うち移転完了が47件となっています。事業費総額20億8,400万円のうち、18億9,078万991円を執行し、執行率

は90.7%となっています。

問 駅前整備に対し不安を持っている人がいるが。

答 岩瀬中央商店街共同組合では、みんなで駅前をよくしていこうと活動しています。

答 地権者の声を十二分にしっかりと進めてまいります。

高齢者クラブの構成

問 市単位高齢者クラブの対象者の人数は。

答 85団体あり、会員数は岩瀬が2,700人、大和が680人、真壁が2,900人です。

家庭相談員の活動は?

問 家庭相談員の人数と相談件数は。

答 相談員は2名です。18年度の

相談件数は60件です。

夜間警備の委託先は?

問 夜間警備委託料の委託先と発注方法は。

答 岩瀬はセコム、大和・真壁は北関東総合警備保障に委託しています。発注は随意契約で行っています。

保育園委託料の根拠は?

問 真壁保育園への委託料の算出根拠は。

答 国の委託基準単価に従い算出しています。

借地料は約9,000万円

問 桜川市全体の借地料は。

答 面積は39万574.16㎡、金額は8,960万9,521円です。



整備された公園や道路(仲町児童公園、真壁小西側道路、西飯岡・大泉線)

市政1年間の 取り組みを検証!

平成18年度
決算を認定

平成19年第3回定例会は9月5日から18日まで14日間の日程で開催され、平成18年度の決算を中心に、多岐にわたり質疑が行われました。

検証① …財政…

財政は健全か!?

平成18年度の
経常収支比率は93.5%、
実質公債費比率は14.8%とよくない

【課題】
行財政改革を徹底し、事業の見直し
や経費削減等による効率的な運営を

※経常収支比率…経常的に入るお金(税など)に対して経常的に支出する経費(人件費や公債費など)の割合。一般的に70~80%が妥当、80%を超えると財政構造の弾力性が失われつつあると言われています。

※実質公債費比率…財源に対して公債費(借入れたお金)が占める割合。数字が大きいくほど他の事業に充てられるお金が少なくなります。通常10%、黄色信号15%超、赤信号20%以上と言われています。

検証② …決算額…

合併前と比較すると!?

合併前より歳入は約3%、歳出は約2%の増加(一般会計決算)

	〔旧町村〕 ※平成16年度	〔桜川市〕 ※平成18年度
歳入	170億1,351万8,772円 (岩瀬町 76億3,528万2,011円 真壁町 62億4,797万5,863円 大和村 31億3,026万898円)	174億8,714万9,217円 約3%アップ!
歳出	162億4,977万7,275円 (岩瀬町 74億192万185円 真壁町 58億6,347万8,257円 大和村 29億8,437万8,833円)	165億7,450万1,486円 約2%アップ!

平成18年度 桜川市特別会計・事業会計決算

国民健康保険特別会計	公共下水道事業特別会計	岩瀬水道事業会計	大和下水道事業会計
歳入 56億8,455万4,530円 歳出 52億8,251万3,304円	歳入 12億5,592万8,360円 歳出 12億2,144万6,461円	収益的収入 4億8,638万7,282円 収益的支出 5億659万9,906円 資本的収入 4,344万8,600円 資本的支出 1億6,025万3,707円	収益的収入 1億7,550万4,252円 収益的支出 2億480万2,012円 資本的収入 52万5,000円 資本的支出 4,555万8,808円
老人保健特別会計	介護保険特別会計	真壁水道事業会計	
歳入 46億4,477万7,557円 歳出 45億8,006万9,255円	歳入 27億1,546万4,952円 歳出 25億5,136万5,570円	収益的収入 4億20万86円 収益的支出 4億376万738円 資本的収入 3,677万9,500円 資本的支出 1億7,092万2,806円	
農業集落排水事業特別会計	野外趣味活動施設特別会計		
歳入 3億6,785万466円 歳出 3億5,017万9,134円	歳入 2,995万2,523円 歳出 3,013万2,712円		